

そのビルは、山になった。

1995年、福岡市の中心・天神地区の旧県庁跡地に誕生した「アクロス福岡」。

「国際・文化・情報の交流拠点」をコンセプトとした公民複合施設です。

このビルの最大の特徴は、「ステップガーデン」と呼ばれる階段状の屋上緑化で、頂上には福岡市内を見渡せる庭園があります。

竣工から26年、補植などを行いながら丁寧に育まれてきたステップガーデンには、
野鳥が運んできた種によって自生した樹木など、年月の経過とともに樹種は増え、新たな生態系を生み出しました。

自然の山のように豊かな緑が溢れるその姿は、地元の人たちから「アクロス山」と呼ばれ、

隣接する天神中央公園と一体となって憩いのスペースを創出しています。

さらに、ステップガーデンによるヒートアイランドの緩和効果が実証され、地球温暖化の抑制にも貢献しています。

私たち竹中工務店は、1971年から「設計に緑を」の想いのもと、自然と共生する建築・都市の創造に取り組んできました。

この「緑」には、樹木や草花にとどまらない、人々が感じる季節や故郷など、心理的な領域も含まれています。

現在にも受け継がれているこの想いを未来へとつないでいき、これからも人と自然が共生するまちづくりに寄与していきます。

「環境と調和する空間創造に努め 社会の持続的発展に貢献する」

竹中工務店はこの環境方針のもと、だれもが健康・快適で豊かに暮らせる社会の実現を目指します。



●竣工当時（1995年）

基本構想：日本設計、竹中工務店、エミリオ・アンパース

ランドスケープデザイン：プランタゴ

設計：日本設計、竹中工務店

施工：竹中工務店JV

想いをかたちに 未来へつなぐ

 **TAKENAKA**

8月8日は山の日です。

